

公的年金の規模と役割

国民

○公的年金加入者数(平成30年度末) 6,746万人

第1号被保険者 第2号被保険者 第3号被保険者



1,471万人



4,428万人



847万人

○受給権者数(平成30年度末) 4,067万人

・老齢基礎年金 (平成29年度末)
平均額:月5.6万円

・老齢厚生年金
1人あたり平均額:月14.9万円
(基礎年金を含む)



保険料

38.9兆円(令和元年度予算ベース)

国民年金保険料:16,410円(H31.4~)

厚生年金保険料率:18.3%(H29.9~)(労使折半)

Ex)標準報酬月額が34万円であれば、31,110円
(=34万円×18.3%×1/2)を、本人が月々負担。

※数値は民間被用者(第1号厚生年金被保険者)のもの

年金給付

55.1兆円(令和元年度予算ベース)

参考)国の一般歳出
59.9兆円(令和元年度予算)

年金制度

国民年金
厚生年金

年金積立金資産額
(国民年金、厚生年金)
(平成30年度末)
166.5兆円(時価ベース)

国等

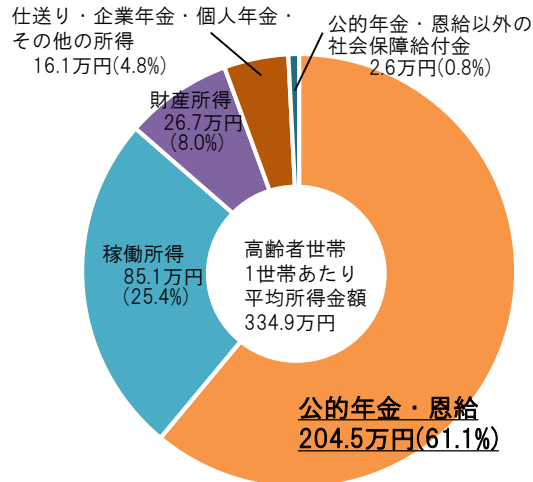
年金への
国庫負担

13.0兆円
(令和元年度
予算ベース)

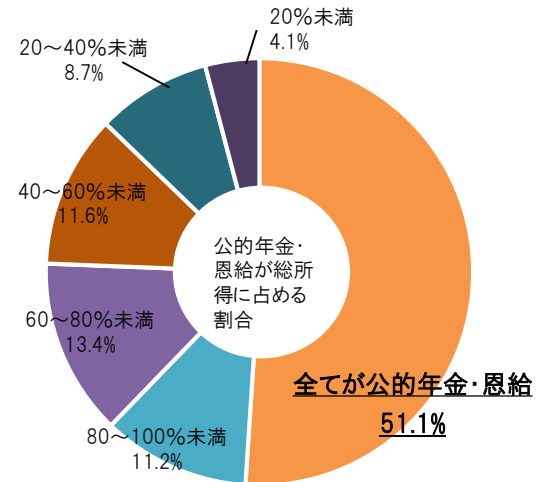
※保険料額・年金給付額・国庫負担額(平成30年度予算ベース)については、共済年金を含む公的年金制度全体の額を計上

年金の役割

年金は高齢者世帯の収入の約6割



5割を超える高齢者世帯が年金収入だけで生活



(注)両円グラフとも、四捨五入による端数処理の関係で、100%にならない。

(資料)平成30年国民生活基礎調査(厚生労働省)